

新型コロナウイルス感染症拡大予防のガイドライン（2020.06.29）

「琉球新報ホール／ギャラリー」両施設のご利用にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、関係機関と調整を取りながら最大限の対策を講じることを目的としています。

「3密」といわれる①密閉(=換気が悪い)、②密集(=多人数の集まり)、③密接(=近距離での会話や発声)の条件が重なる場面を避け、感染拡大の回避に向けて取り組むことが重要です。

主催者(=施設利用者)ならびにご来場の皆様にとって安心・安全にご利用いただき、感染拡大防止の為、下記の対策をお願いいたします。

【ご来場の皆様、及び主催者(=施設利用者)へのお願い】

■ マスクの着用

飛沫感染防止の為、マスクの着用をお願いします。マスクは各人でご持参ください。

■ 手指の消毒、手洗い

正面玄関(1F)、ギャラリー、ホワイエ(3F)、楽屋口(3F・4F)等に手指消毒液を設置しております。トイレには液状せっけんを用意しておりますのでご利用ください。

■ ごみの持ち帰り

感染防止の観点から、各人のごみは持ち帰りいただきますようお願いいたします。

■ 来館「前」の検温

当日の来館前に、ご自身で検温を行い、万が一発熱(37.5℃以上)、または風邪の諸症状(=倦怠感、咳、痰、息切れ、くしゃみ、鼻水、咽頭痛などの体調不良)がある場合は、ご来場をお控えください。

【琉球新報ホール／ギャラリーをご利用する主催者(=施設利用者)へのお願い】

■ 基本的な感染予防策のほか、催事の特性に応じた感染予防策を講じてください。

※ 琉球新報ホール・ギャラリー担当職員と運用面も含めて打ち合わせをお願いします。

■ 体調不良の方は、(スタッフも含めて)入館をお断りください。

※ 具体的には37.5℃以上の発熱、または風邪の諸症状(=倦怠感、咳、痰、息切れ、くしゃみ、鼻水、咽頭痛など)がある方の入館は、お断りください。

■ 「3密(密閉、密集、密接)」を回避するため、琉球新報ホールの来場者数は、原則として催事参加者数を使用施設の最大収容人数の1/2を目途としてください。

※ ホールご利用の場合、最大収容人数は606人ですので、300人を目途。

※ 1m以上の間隔を空けた座席配置をお願いします。

※ 廊下、ホワイエ(3F)等の共有スペースの滞在を必要最小限に促してください。

※ 大声での発声、歌唱や声援、または近接した会話を原則行わないよう求めてください。

■ 入館者に対して、ごみを持ち帰るように促してください。

■ 海外、県外(特に特定警戒都道府県など)からの来場が多数想定される場合は、可能な限り入場口を分けて設置し、検温等の必要な対策を実施してください。

■ 万が一感染が発生した場合に備え、来場者・参加者を追跡できるような仕組み(名簿作成や連絡先の把握など)による催事の案内及び開催をお願いします。

※ この場合の個人情報の取り扱いには、法令を遵守するとともに名簿等の適正な管理を徹底してください。